

島根県生協連ニュース

No.30 2015年11月発行

島根県生活協同組合連合会

〒690-0017 松江市西津田1丁目10-40 (生協しまね内)

TEL 0852-27-6284 FAX 0852-27-5742

ホームページ <http://shimane.kenren-coop.jp>



【ピースナイター2015 ピースライン】



【ピースリレー2015 鳥取からの引継ぎ米子行進】



【ピースリレー2015 広島への引継ぎ・三次行進】



【ピースアクション2015 ピースナイター参加者】

2015年は被爆・終戦から70年

4月にニューヨークで開催されたNPT（核不拡散条約）再検討会議における取り組みに会員生協より5名が参加し、平和や核兵器廃絶に向けたアピールをしました。6月24日には会員生協活動交流にて代表者の活動報告もされました。



70年たち被爆・終戦を体験したことがない方がほとんどとなっています。若い世代への継承、全国の仲間と一体となった取り組みが進められています。

島根県の生協でも、「戦争も核兵器もない平和な世界」の実現に向けて、一人ひとりからできることを考えた取り組みが進められています。

ピースアクション2015 (平和の取り組み)

☆ピースリレー(平和行進・日本海コース) 京都⇒鳥取⇒島根⇒広島へ

7月25日、ピースリレー日本海コースの米子行進・平和のつどい・引継ぎ式は、(島根県からは36名)全体で73名の参加で、行われました。

この日の最高気温は36℃の猛暑日。照り返しも気温以上に暑く感じる日でしたが、学生さんや皆さんの大きな声のアピールのおかげで、たくさんの元気をもらいながら、歩くことができました。

行進後、「デコレーションコンテスト」や学生委員会で作成した平和クイズも行われました。

8月1日、鳥取引き継がれた横断幕は広島県北行進・平和のつどいで広島県に引継ぎつがれました。島根県からは8名参加し、つどい全体では144名(大人127名、子供17名)参加で行われました。引継ぎ式では、組合員さんの折られた折り鶴も託されました。

平和のつどいでは、島根県生協連の安井専務理事より、「被爆70年の今年、子供達、孫達、ひ孫たち



に戦争ない平和な世界を絶対にのこさないといけません。」と強い想いを訴えました。

☆ピースナイター2015 “平和の願いと核兵器廃絶をアピール”



8月5日、ヒロシママツダスタジアムで開催されたピースナイター2015には、計164名(大人113名、小中校生44名、小学生未満7名)と過去最高の参加者となりました。

試合は、被爆2世で広島市名誉市民のプリマバレーリーナ森下洋子さんの始球式で「広島対阪神」戦が行われ、5回終了後に、原爆ドームと同じ高さ(25m)の位置で、緑と赤の2色でピースラインをつくり、核兵器廃絶の思い、平和の大切さをアピールしました。

【参加された方の感想】

人が多くてびっくりしました。座るところがないかと思いました。緑のピースラインがとってもきれいに見えました。

カープの応援があまり出来なくて残念でした(攻撃がすぐに終わりました)。でも野球が見られてよかったです。おばあちゃんの家に行くとき戦争の話が聞かれます。ぜったいに戦争はいやだと思います。(中3)



広島も長崎もどんなにか暑くて熱くて苦しい時間だったのだろう・・・と。8月6日早朝、元安川のほとりで思われました。

猛暑の今年、したたる汗をぬぐいながら、ピースナイターに参加できる幸せ、日常がそこにあるありがたさ、平和に感謝しています。私たちは決して忘れないです。

人の命の重さ
戦争のおろかさ
人間の心の弱さ

昨年参加して、ピースナイターでの球場の一体感を味わうことができたので、今年も参加させてもらいました。

今年是被爆70年の節目の年、改めて平和に対する想いを強く感じるナイター観戦でした。

3万1千人を超えるほぼ満席状態での5回裏の平和アピールは球場の一体感を表していました。野球は阪神の一方的な攻撃が続きましたが、広島も一矢を報いる場面もあって楽しむことができました。また参加したいと思います。(60代)

島根県議会議員・県生協懇談会開催

10月7日(水)島根県議会議員各党派代表・無会派の総勢15名の県議の皆様との懇談会を県生協連から7名が出席し島根県議会議事堂別館で開催しました。

鎌田会長の挨拶の後、県生協連、会員生協の取り組みに議員の皆様から質問・要望等が出されました。

意見交換では、隠岐郡での生協利用などから、中



山間地、離島などを含めてどのように生活を守っていくかについて、また、県民生活が非常に厳しい状況のなか、買い物支援、産直の取り組み等、経済効率だけでなく地域貢献に根差した生協の取り組みへの期待や直前に報道されたT P P協定合意について見解等の要望・意見が出されました。



また浜田市との見守り協定、協同組合連絡協議会などの取り組みから、地域への協力、連携に何ができるか知恵をだしあいながらすすめていきたいこと、地域の高齢化が高まり、医療偏在が顕著になり、地域での受け皿がなくなっていること、防災の県民意識などについて意見交換が行われました。

活動報告

「島根のエネルギーを考えよう」学習講演会



3月28日(土)「再生可能エネルギーが拓く地域の未来」～市民・地域共同発電所のつくり方～をテーマに、豊田陽介氏(気候ネットワーク主任研究員)を講師に開催し、53名参加されました。再生可能エネルギーの最新動向、国の政策、ドイツの先進事例、また、国内事例では市民や地域の主体が中心となった「市民・地域共同発電所」の発展性や展望、開設までのプロセスを具体的に紹介していただきました。

協同組合連絡協議会学習交流会



7月10日(金)林業会館にて、講師に勝部祐治氏(合同会社グリーンパワーうなん職務執行者)をお招きして「地域共生社会をめざして～森林バイオマスエネルギー活用事業の推進～」と題した講演、平成26年度活動について島根県森林組合連合会総務課長中平茂明氏より報告し、連絡協議会構成団体より54名が参加し交流しました。

第31回中四国行政・生協合同会議

9月3日(木)高知県ホテル日航旭ロイヤル総参加者73名(島根県連より6名参加)

厚生労働省、日本生協連、高知県農業振興部より特別報告され、また、他3団体より活動報告がありました。報告後、「行政と生協でいっしょにできること」をテーマに9グループに分かれ分散会をおこないました。



閉会時は次年度の開催県として、多くの参加者を迎え、有意義になるようにしたいと鎌田会長が挨拶を致しました。

食料・農林漁業・環境を考える県民フォーラム学習会

10月8日(木)第10回目となる学習会では「崩壊の危機に直面する稲作農業～その背景と再生課題を問う～」をテーマに出雲市ラピタウェディングパレスにて120名(県連より3名)が参加し開催されました。



鎌田県連会長の開会挨拶の後、米価をふくめた稲作の情勢報告行なわれ、生産者に、勝部喜政氏、西嶋二郎氏、消費者に能海美穂氏をパネリストに招き、稲作に関わる課題について、意見交換が行われました。

第42回通常総会・理事会開催報告

第42回通常総会開催報告

6月24日通常総会が全代議員出席のもとで開催され、2014年度活動報告、決算及び損失金処理案、監査報告、2015年度活動方針及び予算、役員報酬の件など全議案が承認可決されました。

方針では、被爆・終戦70年の取り組み、2015年度からの「介護保険制度改定」に伴う取り組み、県内の協同組合で結成した「島根県協同組合連絡協議会」への主体的な関りなど確認をしました。

【来賓】

県消費とくらしの安全室室長 河原 正憲 氏
日本生協連中四国連事務局 今永 紘子 氏

県消費とくらしの安全室 石川 幸美 氏



第10回理事会開催報告

日時：2015年7月23日(木)

会場：生協しまね本部

出席理事 9名全員出席 監事2名中1名

【報告事項】

- (1)会議等報告、今後の会議日程について
- (2)第42回通常総会終了報告
- (3)会員生協通常総代会報告
- (4)第31回中四国生協・行政合同会議について

【協議・審議事項】

1. 島根県議会議員懇談会開催に向けて
2. 全労済島根県本部防災イベントへの後援について
3. 憲法学習会開催について
4. 東日本大震災・復興支援5周年企画の要請について
5. 2015ピースアクションの取り組みについて

第11回理事会開催報告

日時：2015年9月16日(水)

会場：生協しまね本部

出席理事 9名中7名 監事2名 欠席

【報告事項】

- (1)会議等報告、今後の会議日程について
- (2)2015ピースアクションの取り組み報告・平和への取り組み助成について
- (3)消費者問題シンポジウムIN松江 進捗状況
- (4)中国四国ブロック「山陰共催地方消費者グループ・フォーラム」について

【協議・審議事項】

1. 島根県生協連憲法学習会について
2. 台風18号大雨等に係る被災状況と募金口座開設について
3. 島根県議会議員懇談会開催について
4. 2015年島根県防災訓練参加について
5. 食料・農林水産業・環境を考える島根県フォーラムについて
6. 監事研修交流会開催について

今後の予定・ご案内



【2015年11月～12月 主な予定】

- ◎平成27年度「島根県総合防災訓練」
11月8日(日) 会場：益田市高津川河川敷
- ◎消費者問題シンポジウムINまつえ
11月14日(土) 会場：くにびきメッセ
- ◎県生協連 第12回理事会
11月17日(火) 会場：生協しまね本部
- ◎山陰協賛地方消費者グループフォーラム
12月4日(金) 会場：米子コンベンションセンター

消費者問題シンポジウムINまつえ

主催 内閣府消費者委員会、島根県生活協同組合連合会

内閣府消費委員会の委員が、消費者のみならずの声に直接真摯に耳を傾け、問題解決に効果的に取り組むために意見交換を行います。

- ・日時 11月14日(土) 会場 くにびきメッセ601
- ・定員 100名 参加費 無料

【申込み方法】 内閣府消費者委員会ホームページ
(URL: <http://www.cao.go.jp/consumer/>)

よりお申込みください。

お問合わせ先 03-3507-8855

内閣府消費者委員会事務局

平成27年度中国・四国ブロック地方消費者グループ・フォーラム

『誰もがつながりあって 安心して住める地域を』

「地方消費者グループ・フォーラム」は、平成22年度から全国8ブロックで開催されており、今年度は鳥取県・島根県が共催し、鳥取県米子市での開催となります。
今年度は「協力・連携・共同・協働」を軸に基調講演をはじめ、地域で行われている取り組みの紹介、分館会での参加者同士の交流を通して今後の地域での活動展開につなげる「きっかけの場」とします。

日時 平成27年 12/4 金
13:00～16:00 (受付開始12:45～)

会場 米子コンベンションセンター
国際会議室
鳥取県米子市末広町294
☎0859-35-8111

※お車でお越しの際は、駐車場を会場までお持ち下さい。

申し込みについて 必要事項(下記FAX用参加申込用紙参照)を明記の上、E-mailまたはFAXにてお申し込みください。

お問い合わせは
「地方消費者グループ・フォーラム」中国・四国ブロック
実行委員会事務局
●鳥取県生活協同組合連合会 ☎0857-28-7417
●島根県生活協同組合連合会 ☎0852-27-6284

◆メールアドレス / moriwaki@plusvalue.co.jp
◆FAX番号 / 0852-21-3904